三上人遠忌御和讃





兰上人 遠 忌 和 讃

宮本 孝学 作詞

- 1 宗祖 法然上人の 流れ正しき 法灯を 西 鎮密に 赫々と 韓修念仏 顕定す 聖 尊し 仰ぐかな 二祖聖光上人の 遠急七百五十年
- 2 岩寛の国を 出でまして 遠く東国 一円に 浄土のみのり 宣べ給う 燃ゆる信义の 著書あまた 聖 尊し 節ぐかな 三祖覚忠上人の 議念定当七百年
- 3 常随給仕 十八年 影の形に 添うるごと 知恩報恩 ひとすじに 祖師のみあとは ゆるぎなし 聖 尊し 仰ぐかな 源智上人 勢観房 遠急七百五十年

(楽譜は62ページ)

ポイント注意 4小節目、8小節目の鉦「止め打ち」しっかりと。変化部の「ひじり尊とし」は、リズミカルに小さな声から立ち上がって「仰ぐかな」以下、大きく盛り上げます。「二祖」「さん祖」「げん智」の「祖」と「智」はアクセント強く。同様に「聖光」「良忠」「上人」の「光」「忠」「人」に

アクセントをつけ「七百五十年」の結びと盛り上げます。